

当院で放射線治療を受けられた患者様へ

当院は、放射線治療症例全国登録（Japanese Radiation Oncology Database：JROD）に協力しております。この調査は放射線治療を受けられた患者様の診断、治療過程（外科手術、化学療法含む）とその結果とともに、施設の設備情報、放射線治療に関わる人員情報を全国規模で詳細に調査するものです。

この研究により、臨床治療面での全国的ながん診療評価、医療スタッフの業務負荷検証を行い、がん診療の改善点を明らかにして診療の質を向上させます。患者様により良い医療の提供を可能にします。さらに患者様と同じ病態について、現時点の全国レベル、地域レベルでの治療成績も提供できます。

この研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」により、対象となる患者さんのお一人ずつに直接説明を行った上で同意をいただく代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の[問い合わせ先：窓口]へご照会ください。

もし、詳しいことをお知りになりたい場合には、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲で、より詳しい計画書や関連資料を閲覧いただくことができます。また、個人情報保護法に基づく開示・利用停止等の手続き等を希望される場合には、下記問い合わせ窓口へお申し出ください。

[研究課題名] 全国放射線治療症例に基づく放射線治療の実態調査および質評価

(実施期間 研究機関の長の許可日：2015年2月26日～2028年3月31日)

[研究代表者] 浜松医科大学放射線腫瘍学講座 中村 和正（日本放射線腫瘍学会データベース委員会）

[協力/共同研究機関] 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構、国立大学法人大阪大学大学院

「これら外部機関に個人を識別できる情報が提供されることはありません」

[研究の目的]

本研究は、日本全国の放射線治療の基本的な構造および症例情報を収集・集計・分析し、その結果を医療施設に還元することで治療成績や効果の改善をはかり医療の質の向上に役立てると共に、広く国民に対し放射線治療方法の動向や現状などの情報を正確に開示することを目的とします。

[研究の方法・データの利用方法]

●対象となる方々 2014年1月1日 ～ 2026年12月31日の期間中に放射線治療を受けた患者様

●利用する情報及び利用方法

患者基本情報（匿名化）、病歴、所見、病期、治療情報、治療結果、予後情報、施設構造情報 等

・上記対象データをWeb登録システムにて収集し、匿名化（特定の個人を識別することができない）処理後、セキュリティ対策をした環境で共同研究機関と共有させていただきます。

[個人情報の取り扱い]

収集する症例情報は、患者様個人を識別することができないように匿名化して扱います（病院ID、お名前削除）。また調査の過程で患者様を特定することはありません。（国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構個人情報保護規程に従い、資料の保管管理及び利用等に関する措置を行います。）

この研究にご自分のデータを使ってほしくない方（又は代理人の方）は、当院で放射線治療を開始した年の翌年8月までに下記の[当院の窓口]にお申し出くださるようお願い致します。期日が過ぎている場合も、お申し出いただいた時点以降のデータ収集を行わないなど、対応可能な範囲で対応させていただきますのでお申し出ください。ご自分のデータの使用をお断りになっても、治療に不利益を受けることはありません。

[問い合わせ先：窓口]

浜松医科大学 放射線腫瘍学講座

研究代表者：中村 和正

〒431-3192 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

☎ 053-435-2242（直通）（平日9:00～17:00）

メール：nakam@hama-med.ac.jp

[当院の窓口]

豊橋市民病院 放射線科

研究責任者：伊藤 淳二

〒441-8570 愛知県豊橋市青竹町字八間西50

☎ 0532-33-6111（代表）（平日9:00～17:00）

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 全国放射線治療症例に基づく放射線治療の実態調査および質評価 ●研究の対象 2014 年 1 月 1 日以降に全国の放射線治療施設で放射線治療を受けられた方 ●研究の目的 全国の放射線治療（粒子線治療、ホウ素中性子捕獲療法を含む）施設で治療を受けた症例の放射線治療に関する情報を収集・集計・分析し、その結果を医療機関に還元することで治療成績や効果の改善をはかり、医療の質の向上に役立てることを目的とします。 ●研究の期間 研究機関の長による実施許可日(2015 年 2 月 26 日)から 2028 年 3 月 31 日まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を Web 登録システム（DIP 社）にて登録し、日本放射線腫瘍学会が保管します。特定の個人を照合するための情報は、治療を行った施設のみが保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する情報 情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況 等 （放射線治療・化学療法・外科手術などの治療情報、治療結果、生存・死亡情報、再発情報、副作用情報など）
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学放射線腫瘍学講座 中村和正 （日本放射線腫瘍学会 データベース委員会） 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門 QST 病院 大場久照 国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科

	生体物理工学講座 沼崎穂高 ●既存試料・情報の提供のみを行う機関 全国の放射線治療施設 約 800 機関 https://www.rtmasyu.com/ https://www.jastro.or.jp/medicalpersonnel/data_center/
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学放射線腫瘍学講座 中村和正
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、特定の個人を識別および照合できない情報を使用するため、個人が特定できず、残念ながら対応できません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

《問い合わせ先》	※本研究全体については、下記問い合わせ先にご連絡ください。 また、ご自身で受けた放射線治療に関するお問い合わせは、その施設の放射線治療部門にお問い合わせください。 〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 放射線腫瘍学講座 担当者： 中村和正 TEL： 053-435-2242 E-mail： nakam（アットマーク）hama-med.ac.jp
《当院の相談窓口》	〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西 50 豊橋市民病院 部署名： 放射線科 担当者： 伊藤淳二 TEL： 0532-33-6111（代表）